

# 発言通告書（総括表）

平成29年第4回定例会 代表質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	戸張議員 (自民)	<p>○グローバル社会における国際理解教育のあり方について</p> <p>○地域コミュニティの活性化について</p> <p>○第7期介護保険事業計画の策定について</p> <p>○喫煙対策について</p> <p>○神田地域のまちづくりについて</p>	<p>○グローバル社会における国際理解教育の課題と、今後どのように取り組んでいくのか見解を問う</p> <p>○地域コミュニティ醸成支援事業の進捗状況について</p> <p>○マンション居住者と町会との交流について</p> <p>○第6期事業計画の達成状況、第7期での取り組み概要、保険料について</p> <p>○第3回定例会の総括質疑において、区長は喫煙所の整備に積極的に推進していくと明言したが、その具体性を問う</p> <p>○来春から16か所の公園等を禁煙化することが示されたが、その進捗状況とそれ以外の公園への取り組みを問う</p> <p>○神田地域における今後の市街地整備について、地域の特性・個性を活かす市街地の機能更新が重要と考えるが、区の基本的な考え方を問う</p>	区長、教育長 及 び 関係理事者
2	はやお議員 (千代田)	<p>1. 財政運営について</p> <p>2. 住宅宿泊事業法について</p> <p>3. 教育委員会について</p>	<p>(1) 地方消費税の格差是正に伴う歳入構造の見直しについて問う。</p> <p>(2) 基金の活用を含めた構造的な今後の対応について問う。</p> <p>(1) 本区における検討状況・進捗について問う。 ・区域・期間の制限条件等について ・検討体制・スケジュールについて</p> <p>(2) 施行後の実施体制について問う。</p> <p>(1) 教育委員会の体制について問う。</p> <p>(2) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第12条の規定について問う。</p> <p>以上</p>	区長、教育長 並 び に 関係理事者

# 発言通告書（総括表）

平成29年第4回定例会 代表質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
3	木村議員 (共産)	<p>(1) 暮らし・福祉</p> <p>(2) まちづくり</p> <p>(3) 民泊について</p>	<p>○国民に自助・互助を求め、社会保障制度の負担増と給付減をすすめる安倍政権の「社会保障改革」について区長の見解を問う</p> <p>○来年度からの国保の都道府県単位化に伴い、国保料はどの程度上がるのか。引き下げのために、都の財政支援と一般会計の繰入れを</p> <p>○高層ビル・マンションを抑制するルールについて 「住宅付置制度と開発協力金制度」に代わる「住環境整備推進制度」の実効性を問う。</p> <p>○まちづくりにおける住民の合意形成について ①街路樹と②翹町仮住宅の二つの問題を事例に、 情報公開と住民参加の徹底を求める。</p> <p>○厚労大臣は今年2月、国会で住宅宿泊事業について「旅館業法の基本哲学を実現していく」との考えを示した。この視点での条例化が求められる。</p>	区長、 関係理事者
4	岩佐議員 (紡民)	<p>1. 文化芸術振興について</p> <p>2. フレンドホーム制度について</p> <p>3. 千代田区女性史について</p>	<p>教育と文化のまち千代田の実現に向けて、千代田区文化芸術プランの進捗と各事業支援のあり方について問う。</p> <p>様々な事情から家庭で暮らすことができない子どもたちを、週末や休日の短期間受け入れるフレンドホーム制度（週末里親）事業について区の考えを問う。</p> <p>価値観が多様化し移り変わりも速い現代において、社会史の1つとして千代田区女性史を再編することについて、区の考えと体制を問う。</p>	区長及び 関係理事者

# 発言通告書（総括表）

平成29年第4回定例会 代表質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
5	大串議員 (公明)	<p>1. 乳幼児の保育、教育のあり方について</p> <p>2. 乳幼児の療育について</p>	<p>本年3月、幼稚園教育要領、保育所保育指針、認定こども園教育・保育要領が改定された。(来年4月施行)その主なポイントは、幼児教育の3園共通化と3歳未満児の保育に関する記載が充実したことである。特に、保育指針については、子どもの権利の視点が入った内容となっており評価できるものだ。そこで、</p> <p>①区としての保育・教育のあり方について基本的な考え方を問う。</p> <p>②この度の改定を受け、「就学前プログラム」の更新が必要となる。その際、保育・教育についての基本的な考え方を「理念」また「方針」として記述してはどうか。また、コンパクトでわかりやすい保護者版(一般向け)「就学前プログラム」の作成を提案する。所見は。</p> <p>乳幼児の療育は特に重要である。早期発見、早期支援を関係機関が連携しながらまた乳幼児の成長に即して切れ目なく行っていく必要がある。そこで、</p> <p>①乳幼児の療育について基本的な考え方を問う。</p> <p>②早期発見、早期支援の方法として、大津市で行っている「赤ちゃん手帳」(乳幼児健康カード)は有効である。千代田区版の「赤ちゃん手帳」の作成を提案する。所見は。</p> <p>③乳幼児の療育需要増に対応するため子ども発達センターさくらキッズの拡大は。</p> <p>④療育費用の無償化について</p>	<p>区長、教育長 および 関係理事者</p>